

大阪のガラス工芸「天満切子」

## 切子工房昌榮の酒器と髪飾り

～嶋原太夫 豆かつらの特別展示と髪結いの実演～

このたび朝日堂大丸心齋橋店にて、切子工房昌榮の酒器を通常より種類を増やして販売します。オリジナルの大胆なカットがきらめく昌榮の切子はお酒を注ぐと一層輝きを増し、見る人を魅了してやみません。ぜひこの機会をご利用ください。

また、同スペースにおいて、結髪師 植村城一氏の豆かつらを特別展示します。

豆かつらは「嶋原太夫の錦祥女」という髪型に、切子のかんざしなどで装飾されたものです。

江戸時代の髪飾りは、赤色の珊瑚、黄色のべっ甲で作られた装飾品などで彩られていましたが青色を装飾品に取り入れることができなかつたため、植村氏の思いから、天満切子のデザインの一部を取り入れた青色の切子のかんざしを制作し、今回の展示に至りました。

また、期間中、店頭にて植村氏による豆かつらの髪結いの実演も行います。

非日常の日本文化に触れる貴重な機会になれば幸いです。

期 間： 2026年 6月27日(土)～7月5日(日)

10:00～20:00\*最終日は15:00まで

場 所： 朝日堂 大丸心齋橋店

大阪市中央区心齋橋筋 1-7-1 大丸心齋橋店本館 8階

電話 (06) 4256-1470

### 【豆かつらの髪結い実演日時】

1回目： 6月27日(土) 17:00～18:00

2回目： 7月 1日(水) 16:00～17:00

3回目： 7月 3日(金) 17:00～18:00

●展示の豆かつらおよび豆かつらの装飾品は非売品です。



嶋原太夫の豆かつらと切子のかんざし

\*結髪師： 植村 城一 (Uemura Kiichi)

日本髪に興味を持ち、京都嶋原で唯一の太夫の結髪師であった「石原哲夫氏」に師事。舞妓と嶋原太夫の地毛結いを学ぶ。

Instagram： kiichi\_uemura

## 切子工房昌榮

広報担当：西川 (090-4496-6578)

大阪市北区西天満 5丁目 14-7 和光ビル 103

電話&FAX：(06) 6131-0100

[shoei@yacht.ocn.ne.jp](mailto:shoei@yacht.ocn.ne.jp)